



年 組 名前

# 道新ワークシート

## 外国人労働者最多更新

### 道内コロナ禍 帰国困難も

北海道労働局は1日、昨年10月末現在の道内の外国人労働者数が前年同期比4・0%増の2万5363人となり、過去最多を更新したと発表した。2013年から増加を続けており、新型コロナウイルスの影響で幅は減少したものの、春以降の入国制限前に来道した技能実習生が多かったことや、感染拡大で帰国が難しくなっていることもあって増加を維持した。

増加幅は前年同期の16%に比べ縮小した。国籍別ではベトナムが前年同期比15・1%増の9465人で最多。中国が同9・5%減の6623人、フィリピンは同4・1%増の1672人だった。

外国人労働者を雇用している事業所数は5492カ所で、同11・1%増。在留資格別では技能実習が1万3400人と52・8%を占めた。労働局によると、外国人技能実習生は昨年3月末の1万3200人から5月末に1万3800人に増加。その後、入国制限の本格化などの影響で約400人減るなど、大きく変動している。

(犬飼裕一)

技能実習生とは、外国人が報酬を受けながら、日本に在留し技能実習や研修を受ける人。

2021年2月2日(火) 朝刊 総合 5P(記事は一部再編集しています)

① 新型コロナウイルスの影響を受けても、北海道の外国人労働者が最多を更新した理由を答えなさい。

② 外国人技能実習生の受け入れ数について、「大きく変動している」とありますが、受け入れ人数の他にも、どのような問題があるのか考えましょう。自由記述で答えなさい。